

広場の整備で ビリ投入

城島ふれあいの里は元幼稚園の跡地を利用していることもあって、広い庭に恵まれています。しかしこの庭に車が駐車することもあって、雨降りの日には車輪の跡が深く残り、そこに水が溜まってなかなか乾燥せず困っていました。そこで平成22年度の予算でビリ砂を購入し、6月22日(土)に男性ボランティアが中心となって、ビリ砂散布の作業を行いました。ビリ砂はトラック4車分あり、1輪車を使って庭一面に散布しました。

散布後の経過を見ていると雨溜まりは発生せず、車の車輪跡も残らず、以前に比べて格段に良くなりました。



「ふじの郷でのふれあい活動」

大島に「特別養護老人ホーム・ふじの郷」が開所されました。私達「ふれあいの里」では当初より支援依頼を受けました。今年で2回目ですが夏祭りでの「車椅子介助」や「屋台での売り子」「盆踊り」の参加、それにともない今年は2回入所者さんの盆踊りの練習に出掛けました。「花火音頭」が大好評で、皆さん笑顔で花火をパッパッと手で作り楽しく夕方のひとときを過ごしました。

月に1回入所者さんに「折り紙教室」を12名のボランティアで行っています。行く前には、予行練習をして準備を進めます。次はなにを取り上げたらいいか考えながら自分達も楽しんでいます。



暑いのに、ご苦労さま！！

「ふれあいの里」拠点に、月2・3回定期的に草取りに来て下さる3人のボランティアさんに「暑いでしょうに！」と声を掛けると「3人でおしゃべりをし、汗を流しながら草取りするのが暑いけど楽しい」と返事が返ってきた。各自お茶等を持参し、疲れたらソファに腰掛け、今日草取りした所を見て喜びを感じる・・・

楽しみと生き甲斐の支援活動をここに紹介させていただきました。

福祉村訪問

番外編

西部福祉会館を訪ねて

本年4月1日に平塚市公所に会館した西部福祉会館を6月10日に訪問して来ました。

福祉会館は誰でも利用できますが、特に高齢者や障害者・子育て中の親子等の福祉の増進と、生活の向上を図ることを目的としています。施設全体は、二階建て屋根には太陽光発電システムを備えています。一階の各種専用室の一部に、地域活動室とそのための事務室が用意されていて、将来ここに旭北地区の町内福祉村が準備されていることが察せられました。大きな多目的ホールがあり、子育てサロンは床暖房になっていました。二階は教養娯楽室的で、カラオケ・囲碁将棋・図書コーナー・男女の浴室に、健康や生活相談室がありました。施設全体が高齢者・小さい子供に配慮して段差のない、いわゆるバリアフリーが徹底しています。市民の施設だから、是非とも気軽に仲間と連れ立って利用されてみてはいかがでしょうか？

梅村館長
さんより
館内の説明
を聞く



今後の予定

詳しくは
回覧を見てね

ミニサロン

城所 9月17日(金)

13:30~15:30

下島 9月27日(月)

13:30~15:30